

## 新型コロナウイルスに関する患者情報等の公表について

北海道保健福祉部

- 渡航歴がなく、感染経路が不明な患者が発生するなど、これまでとは状況が異なっており、更なる感染拡大の防止や道民の不安解消に向けた対応が必要となってくる。
- このため、感染症の発生に関する情報について、個人情報の保護などに十分留意した上で積極的に公表していくこととする。

1. 患者発生の公表時 ※下線部は新たな公表内容。本人や関係者の同意の上、公表  
(記載例)

	従前	今後
年 代	50代	(変更なし)
性 別	男性	(変更なし)
国 籍	非公表	<u>△△国</u>
居 住 地	北海道	<u>〇〇振興局管内</u>
職 業	非公表	<u>本人が特定されない表現(会社員、公務員等)</u>
症 状・経 過	○月○日 発熱、咳、倦怠感が出現 ○月□日 医療機関Aに入院	○月○日 発熱、咳、倦怠感が出現 ○月□日 <u>〇〇振興局管内の医療機関A</u> に入院
行 動 歴・滞 在 歴	○月△日 来日し、北海道を観光	○月△日 来日し、 <u>〇〇振興局管内</u> を観光

## 2. 公表の際の留意事項

- 道民の安全・安心、感染症の拡大防止に必要と判断した行動歴等については、公表する。  
例) 各種施設や長距離バスなど濃厚接触の可能性のある方が特定できない場合
- 公表することで特定の個人や場所などが判明し、プライバシーの侵害や住民の不安をいたずらに増大することにつながる情報は公表しない。

## 患者の概要

(1) 年代：50歳代

(2) 性別：男性

(3) 国籍：日本

(4) 居住地：石狩振興局管内

(5) 職業：自営業

(6) 症状・経過

1月31日 発熱、咳、倦怠感が出現。

2月 3日 石狩振興局管内の医療機関Aを受診。

2月 4日 医療機関Aを再受診し、レントゲン上で肺炎像を認めた。  
同管内の医療機関Bを紹介受診し、抗菌薬治療を開始。

2月11日 症状改善しないため、同管内の医療機関Cに入院。  
胸部CT上で両側に肺炎像を認めた。

2月12日 呼吸状態改善せず、ICUにおいて人工呼吸器管理となる。

2月14日 道内の衛生研究所において、新型コロナウイルスの検査を実施したところ、陽性と判明。

2月15日 同管内の感染症指定医療機関に入院。

2月17日現在 人工呼吸器管理継続中。

(7) 行動歴・滞在歴

・ 海外渡航歴なし

・ 濃厚接触者は、現時点で家族、同僚等43名を特定し、健康観察実施中。

・ このうち、主治医が感染を疑った方など16名については、ウイルス検査を実施し、全て陰性を確認。